



コラム

有識者の目から見た安全・安心まちづくり (20)

今回のコラムでは災害時の情報源について、NHK奈良放送局 谷口慎一郎アナウンサーにご寄稿いただきました

## ラジオは“命を守るため”の情報源



NHK奈良放送局・放送部  
アナウンサー 谷口 慎一郎

みなさんは今、「すぐに聞ける」ラジオを持っていますか？

東日本大震災では被災地の人たちにとって「ラジオ」が重要な情報源になりました。阪神・淡路大震災の時も同じです。ラジオ放送が始まってまもなく90年になりますが、インターネットが発達した現代でもラジオの有効性は変わっていません。ラジオがないという方も、携帯電話やスマートフォン、そしてインターネットの「らじる★らじる」などでもラジオの放送を聞くことができますので、一度、どうすれば聞けるのか確認してみたいでしょうか？

では、ラジオを聞くことができる状況で災害が起きた場合、あなたはどのようにして奈良の情報を手に入れますか？奈良県の場合、NHKでは「FM」で県内の情報を、「ラジオ第一」で関西や全国の情報を主に放送しています。周波数は奈良放送局のホームページの「受信情報」に掲載しています。(テレビのデータ放送でも災害時に必要な情報を提供しています。リモコンのdボタンを押してご覧ください。)

さらに、よりよい災害報道を目指し、さまざまな試行錯誤も行っています。たとえば、防災士の資格をもつ私は、防災士同士のネットワークを作り、災害時に彼らや住民の方々から直接情報を送ってもらったり、日頃から行政機関などとの連携を進めていざというときの放送に備えたりしています。その取り組みについては、3月にFMで放送を予定している特集番組でお伝えしたいと思っています。また、私がキャスターを務めている夕方のニュース情報番組「ならナビ」では、「防災知恵袋」というコーナーを毎月、最終金曜日に放送し、さまざまな防災の取り組みをお伝えしています。これまでの放送内容もホームページで見られますので、ぜひ参考にしてください。

私たちがこうしたことを行っているのは「情報によって命を守る」ためです。せっかく情報を入手しても、みなさんに活用してもらえなければ、効果は激減します。東日本大震災による津波で浸水した地域では、わずか2分の違いが生死をわけたという調査もあります。災害が起きたときは迅速で的確な行動が重要です。どこからどのように情報を手に入れるのか、普段から考えてみてください。

災害は、私たちの普段の生活そのものに問いかけています。私たちは「あの時、ラジオを聞いたから命が助かった」という方を1人でも増やしたいと考えています。さあ、今すぐラジオをつけてみませんか？

(プロフィール)平成15年、NHK入局。富山放送局に配属。翌年の新潟県中越地震では、発生直後から新潟・長岡市役所に入り、取材・中継を行う。佐賀放送局では民放ラジオ局と合同で企画した防災特集番組のキャスターを担当。奈良放送局では夕方のニュース情報番組「ならナビ」の中のコーナー「防災知恵袋」を制作し、県内の防災への取り組みを紹介している。また、防災士の資格を取得し、奈良県の自主防災・防災リーダー研修の講師も務める

# 地域防犯 重点モデル地区事業

県では、25年度から、地域の防犯力向上を目的に「地域防犯重点モデル地区」を指定し、地区住民が主体となって行うソフト・ハード両面からの防犯活動の経費につき、市町村と共に補助を行っています。

この事業により、犯罪を生み出さない、寄せつけない環境づくりを支援しています。



## 事例紹介

### 生駒市 さつき台南

H25.12.22には生駒市のさつき台南地区で防犯カメラが設置されました。

個人のプライバシーにも配慮した運用で、地域の安全のために活躍中です。

防犯カメラ作動中！  
みなさんでつくる安心のまち  
さつき台南自治会

### 大和高田市片塩商店街



H25.12.19には、大和高田市片塩商店街で防犯モデル地区協議会が発足しました。この日は市長さん、警察署長さん、商店街の役員さん、さらには大和高田市のマスコットキャラクター「みくちゃん」も参加しての防犯パトロールを行いました。

今後は地域安全マップの作成や声かけ運動などの防犯活動に取り組む予定です。

平成25年度はこのほか3地区で同様の事業を行い、平成26年度は5地区において事業開始予定です。

## 防災功労者知事表彰式が行われました

地域の防災力の向上に貢献し、優秀な自主防災活動を行っていただいている5団体につきまして、平成25年12月7日王寺町やわらぎ会館において防災功労者知事表彰の授賞式を執り行いました。



### 服部台自治会自主防災会（上牧町）

平成20年4月1日発足。防災マニュアルを作成し全戸に配布している他、医療情報等を書いたものをペットボトルに入れ冷蔵庫で保管する、命のペットボトル「H愛P」を設置しています。

防犯活動においては、小学生と防災・防犯パトロール・「おはよう」「おかえり」声かけ運動等にとりくんでいます。

### 米山自主防災会（上牧町）

平成23年3月20日発足。上牧町内の自治会では2番目に多い地域内人口を数える地区であります。防災訓練・研修の実施、災害備蓄品を定期的に購入しているほか、災害時要援護者安否確認名簿（災害時要援護者マップ）を作成しています。

防犯活動においては、青色防犯パトロール・PTA合同防犯パトロール・児童見守り声かけ運動等にとりくみ地域住民一丸となって安全安心な地域づくりを行っています。

### 滝川台自主防災会（上牧町）

平成24年4月1日発足。防災訓練の実施、災害備蓄品を定期的に購入しているほか、「家庭でできる防災対策」をテーマに防災研修を開催し、地域住民の防災意識の向上を図っています。

防犯活動においては、児童見守り声かけ運動や夏季・年末に夜間防犯パトロールを実施し地域住民一丸となって安全安心な地域づくりを行っています。

### 南上牧自主防災会（上牧町）

平成24年10月1日発足。救命救急講習・消火器訓練・避難所参集訓練を実施・防災啓発冊子を配布等地域住民の防災意識の向上を図っています。

防犯活動においては、児童見守り声かけ運動や年末警戒を実施し、地域住民一丸となって安全安心な地域づくりを行っています。

### 泉台自主防災会（河合町）

河合町内で2番目に設立された自主防災会で、防災士が10名おり、防災に関する知識も豊富であります。防災活動においては会員の緊急連絡網を整え、災害時要援護者リスト登録を促進し、災害発生に備え迅速な対策が取られています。

防犯活動においても、こども見守りパトロール・夜間パトロール・地域のお祭りでの警備活動にあたるなど地域の安全確保や絆づくりに大きく貢献しています。

## 奈良県における交通事故の発生状況（平成25年12月末）



人身事故件数	5,076 件	前年比	- 423 件 (- 7.7%)
死者数	42 人	前年比	- 7 人 (-14.3%)
負傷者数	6,593 人	前年比	- 500 人 (- 7.0%)
物損事故件数	40,184 件	前年比	1,002 件 ( 2.6%)

### 奈良県における平成25年中の交通死亡事故発生状況

平成25年中の交通死亡事故には大きく2つの特徴があります。

- ① 高齢者の死亡事故が多発：交通死亡事故者数42人のうち、7割にあたる29人が高齢者でした。
- ② 原付・自転車の死亡事故が多発：交通死亡事故者数42人のうち、3.5割にあたる15人の方が原付・自転車の事故（原付9人・自転車6人）で亡くなっています。

#### 安全・安心まちづくり情報3

### 奈良県地域の交通安全サポート事業所紹介

交通安全サポート事業所とは、交通安全活動に自主的に取り組む事業所として県に登録されている企業・事業所・団体です。現在、97事業所がサポート事業所として登録されています。今回は市民生活協同組合ならコープと、宇陀市にある松本自動車の活動をご紹介します！

#### 市民生活協同組合ならコープ



市民生活協同組合ならコープでは、子どもや保護者に向けた交通安全教室や従業員への安全運転教育を行い、地域に根ざした生協として地域の安全・安心のために活動されています。

市民生活協同組合ならコープは県内で配送業務を行う5箇所の事業所全てが交通安全サポート事業所として登録されています。

（本部、西奈良支所、高田支所、桜井支所、田原本支所）



#### 児童と保護者対象の安全運転教室



安倍南幼稚園の園児と保護者、先生を対象に、トラックの死角体験を目的とした「トラックかくれんぼ」を実施しました。

また、交通安全アニメの上映も行い、子どもたちに楽しく交通ルールを学んでもらいました。

#### 従業員向けの安全運転教育

- ・「安全運転は生協理念の最初の実践」という決意のもと、従業員向けに、安全運転講習会を実施しています。外部から講師を招いての講習を通して「交通事故の加害者も被害者も決して出さない！」との意識を高めています。
- ・その他にも、交通法規テストの実施、他支所で発生した事故の共有・防止などの従業員教育を行っています。



松本自動車



松本自動車では、「地域と共に」という想いのもと、地元の幹部交番連絡協議会と共に、交通安全運動や日々の夜回りなどを通して『安全・安心の町づくり』に取り組まれています。

地域安全ふれあい餅つき大会



大宇陀幹部交番連絡協議会主催のもと、各ボランティア団体、宇陀警察署と協力して『地域安全ふれあい餅つき大会』を開催しています。

信号をイメージした「交通安全」三色餅をはじめ、「地域安全」「薬物乱用防止」などの焼き印が入ったお餅を地域住民の皆様にごふるまい、安全安心まちづくりの意識向上を目指しています。



▶ 信号色の交通安全のお餅

安全散策活動の実施



大宇陀地域の民家や事業所を訪問し、交通事故防止や防犯を呼びかけています。ゴルフクラブに対してはハンドルキーパー運動等の説明をし、安全宣言を行っていただきました。

飲酒運転撲滅啓発活動の実施



道行くドライバーに対して飲酒運転撲滅啓発活動を実施しています。同時に反射材を手渡し、夜間の交通事故防止に努めています。

他の事業所の活動状況についても県HPで紹介しています。また、新規登録の事業所も募集中です！詳しくは [奈良県地域の交通安全サポート事業所支援サイト](#) をご覧ください。



❖春の交通安全県民大会❖

奈良県では、H26.4.6(日)~H26.4.15(火)までの10日間実施する「春の交通安全県民運動」に先駆けて「春の交通安全県民大会」を実施します。ぜひ会場にお越しください！（申込不要・入場無料）

日時：平成26年4月4日(金) 午後

場所：いかるがホール

☎0745-75-7743

JR法隆寺駅南へ800m(徒歩10分)

第1部：主催者挨拶・来賓紹介・主催者紹介  
表彰式・交通安全キャンペーンリレー  
交通安全宣言

第2部 講演 等

編集後記

昨年11月12日には奈良県地域の防犯サポート事業所の登録証交付式が執り行われ、多数の事業所に登録をいただきました。地域に密着して交通安全や防犯活動に取り組んでいただき、感謝しております。今後もサポート事業所の紹介をさせていただきます。